

「はままつ人づくり未来プラン」を策定しました。

計画に掲げる教育理念は「未来創造への人づくり」
『市民協働による人づくり』の2つです。



Q1 子供たちのために何をすればいいの？

まずは市の目指す子供の「姿」を知ってください

浜松市は子供たちが「自分の未来を創造できる子供」に育ってほしいと考えています。

- 1. 夢と希望を持ち続ける子供
- 2. これからの社会を生き抜くための資質や能力を育む子供
- 3. 自分らしさを大切にする子供

市は、これらを大切にしたい教育に取り組んでいます（これが教育理念『未来創造への人づくり』です）。

子供は夢と希望を持つことで世の中と関わり、さまざまな体験を経て未来を生きる力や郷土愛を育みます。さらに子供たちは、自分を高め「社会の役に立ちたい」という新たな夢と希望に向かい、チャレンジする中で自分らしさを築いていきます。子供はこの学びと育みを繰り返しながら未来を創造できる「人」に成長していきます。

「力」を合わせる

子供の成長に大切な役割を担うのが大人です。市は、園・学校、家庭、地域のすべてを学びの場ととらえ、市民総がかり（市民協働）※1で「人づくり」に関わり、支えることで、子供たちが可能性を伸ばし、健やかに育っていくと考えます（これが教育理念『市民協働による人づくり』です）。

※1 市民、地域、市民活動団体、企業、市などが、対等の立場で連携、協力し活動に取り組むこと。

「愛」を注ぐ

子供は家族からの愛を感じることで人を信じたり、自分に自信が持てたり、自分らしさを磨いたりすることができます。また、学校や地域に必要な、あいさつや礼儀などの基本的な生活習慣を身につけさせることも大切です。地域は温かい声かけをしたり、遊びや学びの場を提供したりして、子供を見守り応援しましょう。子供は地域の「ひと・もの・こと」と触れ合う中で、地域を愛する心や地域に育つ自分を愛する心を育んでいきます。

